

平成 27 年度

第 28 回大谷科学賞

第 53 回富山県発明とくふう展

第 24 回富山県未来の科学の夢絵画展

—— 入選一覧 ——



第 5 2 回富山県発明とくふう展
富山県発明協会会長賞

第 7 3 回全日本学生児童発明くふう展
入選作品

「熱中症予防のお知らせロボット 2 号」

富山県富山市立桜谷小学校 2 年
斉藤 利叶子

第28回大谷科学賞表彰式

日時:平成27年11月13日 場所:富山県庁3階特別室

挨拶要旨

一般社団法人富山県発明協会会長 平野 治親

「大谷科学賞」を受賞されました各校の皆様には誠におめでとうございます。

本賞は富山県のご出身で、大谷重工業や大谷製鉄株式会社の創業者であります大谷竹次郎氏のご意志によります寄付金に加え、大谷製鉄株式会社様の毎年のご支援ご厚志により、昭和62年から当発明協会が、県内の小・中・高校生の創造性の啓発、助長に寄与することを目的に、県内の高等学校、中学校、小学校の中で創造性に富んだ創意工夫活動や科学研究に関し、成果をあげられた学校を表彰しているものであります。

本年度で28回目を迎え、延べ173校の表彰を行い、ものづくりを目指します富山県にとっての子どもからの創意工夫の心の育成の一助となっているものと存じております。

受賞されました各校におかれましては、これを機に、今後ともより一層、児童生徒のご指導にご尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、富山県発明とくふう展は、昭和38年4月に第1回を開催して以来、本年は第53回目を迎えました。その間、私共、富山県発明協会がこの事業の主催を担って継続して開催しているものであります。今回も児童生徒の日頃の生活や学びの中からヒントを得た工夫を凝らした作品が多く寄せられました。一方、「未来の科学の夢絵画展」においては、子供の視点から捉えた社会生活の改善や自分達の将来への夢や希望を託した優れたものが多く、いずれも大変感銘を受けた次第であります。

引き続き優れた作品が出品されますよう期待しております。

祝辞要旨

富山県知事 石井 隆一

このたび第28回「大谷科学賞」を受賞されました各校の皆様には心からお祝いを申しあげます。皆様は、日頃から創意工夫活動に積極的に取り組み、素晴らしい成果を挙げておられます。そのご努力とご功績に深く敬意を表する次第です。

県では、富山県や日本の将来をリードする創造性豊かな人材を育成するため、一般社団法人富山県発明協会と連携し、この大谷科学賞の運営をはじめ、子供たちの科学への関心を高める「子供科学体験教室」や「発明とくふう展」、「ワンパク発明教室」の開催、「少年少女発明クラブ」の育成などに積極的に取り組んでいるところです。

受賞されました各校の皆様には、このたびの受賞を契機として、創造性豊かな児童・生徒の育成に、より一層努めていただきますようお願い申し上げます。

終わりに、受賞された各校の皆様には重ねてお祝い申し上げますとともに、大谷製鉄株式会社並びに一般社団法人富山県発明協会のますますのご発展を心からお祈り申し上げます。

目次

挨拶要旨	一般社団法人富山県発明協会会長 平野 治親	2
祝辞要旨	富山県知事 石井 隆一	
目次		3
大谷科学賞	富山県立富山高等学校	4
大谷科学賞	富山県立富山中部高等学校	4
大谷科学賞	富山県立石動高等学校	5
大谷科学賞	砺波市立庄西中学校	5
大谷科学賞	氷見市立窪小学校	6
大谷科学賞	砺波市立鷹栖小学校	6
大谷科学賞	小矢部市立大谷小学校	7
大谷科学賞	富山市立古沢小学校	7
大谷科学賞	受賞校一覧	8 ~ 9
第73回全日本学生児童発明くふう展	入選作品	9
第37回未来の科学の夢絵画展	入選作品	9
第53回富山県発明とくふう展	入選作品	10 ~ 12
第24回富山県未来の科学の夢絵画展	入選作品	13 ~ 14
富山県発明とくふう展・富山県未来の科学の夢絵画展	入賞者一覧	15

大谷科学賞とは…

次代を担う青少年の創造性豊かな人間形成を図ることを目的に、創意工夫の育成や科学教育に功績のあった小中学校を表彰します。

富山県発明とくふう展とは…

企業、一般、児童生徒の発明くふう作品を展示し、優秀な作品を表彰します。

富山県未来の科学の夢絵画展とは…

未来の科学の夢に関する児童の絵画を展示し、優秀な作品を表彰します。



富山県立富山高等学校

■ 学校長：木村 博明

■ 所在地：富山市太郎丸 1

■ 創立：明治 18 年 1 月 25 日

■ 生徒数：837 名

■ 教員数：65 名（内、理科系 12 名）

科学教育・創意工夫活動の内容

本校は、「高い志を持ち、豊かな教養を備えた生徒」「自ら課題を発見し、解決に向けて取り組むことのできる生徒」などを理想の生徒像として掲げ、「論理的思考力」を身につけ、「自分の頭でものを考える力」を養っている。ふと感じる「疑問」を大切にし、課題を発見する力を養い、「仮説を立てて、それを検証する」という「科学的な思考」の形が身につくよう、日々の学習活動を展開している。また、平成 23 年度に探究科学科（理数科学科・人文社会科学科）が設置され、探究活動や課題研究では高大連携を図りながら、探究力を育成している。

【自然科学部の活動】

自然科学部でも、物理、化学、生物の各班ごとに部員の興味・関心を重視し、高校生らしい身近な疑問を大切に研究を行っている。朝日町商工会の協力の下、茶葉を採取し緑茶を造り、茶葉に含まれる成分効果の検証、製造工程による成分変化の研究は、ジュニア農芸化学会において優秀であると評価され、日本農芸化学会会誌に論文が掲載（平成 27 年 8 月）された。また、物理、化学班も全国高等学校総合文化祭等において研究発表を行っている。



富山県立富山高等学校



富山県立富山中部高等学校

■ 学校長：坪池 宏

■ 所在地：富山市芝園町 3-1-26

■ 創立：大正 9 年

■ 生徒数：839 名

■ 教員数：66 名（内、理科系 13 名）

学校長の科学、創造性に関する指針

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校であり、高高・高大連携や地域の科学技術系人材の活用を通して「探究力・科学的思考力・自己発信力」の伸長を図っている。将来、国際社会で活躍できる人材の育成を目指している。

科学教育・創意工夫活動の内容

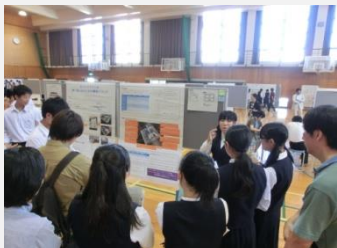
理数科学科では、富山大学と連携しながら課題研究に取り組み発表会を行っている。また、普通科の生徒を含めて、東京大学や富山県立大など、高度な機器を用いての大学実習や、実験や発表をすべて英語で行うイングリッシュ・サイエンスキャンプを行い、「探究力・科学的思考力・自己発信力」を高めている。

【科学に関するクラブ活動】

SSHの導入でSS部として活動し、物理、化学、生物の各分野で実験・研究を行い、「日本学生科学賞」「高校生科学技術チャレンジ」等の入賞を目指している。また、国際科学オリンピックの予選にも多数参加している。

【SS小・中セミナーについて】

科学的思考力を伸ばすために、小・中学生対象の科学教室（実験等を伴う）を行っている。理科部門では、SS部の生徒がティーチングアシスタントとして参加している。



富山県立富山中部高等学校



富山県立石動高等学校

■学校長：豊本 克巳
■創立：大正 13 年 5 月

■所在地：小矢部市西町 6-33
■生徒数：468 名 ■教員数：教員数 37 名（内、理科系 5 名）

科学教育・創意工夫活動の内容



本校は、「自主」、「誠実」、「実践」を校訓とし、普通教育と商業教育を徹底して、知・徳・体の調和のとれた全人教育を行っている。理数系の能力を高める教育活動も活発で、毎年 3 学期に行われる数学コンテストには、普通科、商業科を問わず全生徒が参加し、数学の基礎固めを進めている。また 2 年次の総合的な学習の時間では理科・数学の課題研究を実施しており、研究を進めるための発想力を育てている。

【科学部の活動】



グループに分かれて自発的にテーマを決め研究を進めている。現在は「界面活性剤水溶液の表面張力」、「小矢部川の水質」の 2 つのテーマについて取り組み、全国高等学校総合文化祭で発表したほか、富山市で開催された日本地球化学会市民講演会で発表を行った。また、学びのオープンハイスクールの理科講座で実験のアシスタントを行うなど、中学生の科学的な好奇心の喚起に貢献している。

富山県立石動高等学校



砺波市立庄西中学校

■学校長：瀧沼 栄一
■創立：昭和 22 年 4 月

■所在地：砺波市矢木 525
■生徒数：474 名 ■教員数：29 名（内、理科系 3 名）

科学教育・創意工夫活動の内容



【理科の授業】

理科の授業では「学習課題の明確化」と「学習の振り返り」、そして「板書の構造化」に重点を置いて学習を進めている。また、課題を発見する場面、予想をもとに実験を計画する場面、実験結果をもとに討論する場面などを重視し、問題解決の過程に沿った授業の展開に努めている。

【自由研究・市村アイデア賞】

自由研究の指導に力を入れ、「市村アイデア賞」か「自由研究」のどちらか一つを夏季休業中の必修課題としている。その際、冊子「課題の見つけ方」や「各研究過程で研究を楽しむコツ」を配布し、研究の手助けとしている。さらに、生徒のモデルとなる作品は理科室前廊下に通年掲示し、興味、関心が高まるように努めている。

【各種大会への参加】

県科学展、県ロボットコンテスト、とやま科学オリンピック、自然科学観察コンクール等に多数参加、出品し、上位入賞している生徒もいる。



砺波市立庄西中学校



氷見市立窪小学校

■学校長：西坂 雅博

■創立：明治6年9月

■所在地：氷見市窪 1237

■生徒数：512名

■教員数：34名

科学教育・創意工夫活動の内容

本校では、生活と科学的な思考の結び付きを大切にした活動を通して、科学的な見方や考え方を育てている。

【科学に関するクラブ活動】

「発明・工作クラブ」を開設し、異学年の子供たちが、自分たちのアイデアを生かして、生活に役立つ物を製作したり、スライムやペットボトルロケットの製作過程で科学実験をしたりすることによって、科学への興味・関心を高めている。

【各種大会等への参加】

毎年、「発明とくふう展」や「未来の科学の夢絵画展」に作品を出品し、県知事賞を受賞したこともある。夏休みの自由研究を市や県の「科学作品展」に出品し、各種賞を受賞している。また、とやま科学オリンピック、思考大会にも参加している。

【地域との連携】

児童が自然や科学に興味・関心を高めるように、学校と地域が協力して、サツマイモ・窪ネギ・菊等の栽培や、校区にある松田江浜の環境調査等の活動を行っている。



氷見市立窪小学校



砺波市立鷹栖小学校

■学校長：牧野 和則

■創立：明治6年10月16日

■所在地：砺波市鷹栖 490

■生徒数：169名

■教員数：12名

科学教育・創意工夫活動の内容

創校以来、統合せず一村一校のまま現在に至っている。地域には教育に熱心な協力者が多く、学校の教育活動への理解も深い。22年前に新築移転された校舎には展望塔があり、星空を観察できる施設が完備されている。PTA活動で理科の実験を行う行事を行ったり、毎年の科学作品展への出品を積極的に行ったりするなど、児童に科学的な見方・考え方の素地を育もうとする伝統が受け継がれている。

【総合的な学習の時間】

4年生と5年生は、学校菜園と学校田を使って、毎年サツマイモ栽培と米作りを行っている。特に5年生の米作りでは、水田の土づくりから地域の指導者の協力を得て、体験しながら様々な疑問を子供たちが解決できるよう計画的に進めている。

【自由研究の奨励と連携】

児童の科学への興味関心は高い。自由研究をサポートするために、理科の授業でまとめ方を指導したり、夏休みには必要に応じて理科室を利用して実験ができるように支援したりしている。また、保護者や家族に働きかけて、児童の追究が円滑に行われるよう連絡したり、相談に乗ったりと連携を密にして進めている。



砺波市立鷹栖小学校



小矢部市立大谷小学校

■学校長：本多 弘子
■創立：昭和41年4月

■所在地：小矢部市水牧10
■生徒数：387名
■教員数：22名（内、理科系3名）



学校長の科学、創造性に関する指針

児童が課題に対して進んで調べ、ものごとを見てじっくり書いて考え、一人一人が表現しながら友達と学び合って考えを深め広めていくことを大切にしている。そして、日々の授業を基盤にして、総合的な学習の時間、クラブ活動、長期休業中の自由研究等において創意工夫活動を展開し、児童の創意工夫する能力の向上や態度の高揚を図っている。

科学教育・創意工夫活動の内容

主に3年と5年の教室で課題提示の在り方やICT機器を活用した観察の仕方についての研修を進めてきた。また、夏季休業中には、富山県総合教育センター科学情報部調査研究事業の研究協力校として、理科公開校内研修会を実施して、効果的な理科実験の方法を学び、日々の授業に生かしている。

【少年少女発明クラブとの関連】

本校のミニエジソンクラブは、富山県少年少女発明クラブの事業委託を受け、方眼紙や風船を素材にしたボールを作り、ペットボトルボーリングを楽しんだり、鉄やマグネシウムを燃やし、炎の観察を意欲的に行ったりしている。試行錯誤を繰り返しながら取り組み、考察することを通して、科学的な見方や考え方を育てている。



富山市立古沢小学校

■学校長：坪坂 亮
■創立：明治6年11月30日

■所在地：富山市古沢501
■生徒数：56名
■教員数：12名



科学教育・創意工夫活動の内容

平成25年度ユネスコスクールに指定された。それを機にESD教育（持続発展可能な社会をつくる教育）を進めている。

校区は呉羽丘陵のふもとに位置し、豊かな自然に恵まれている。田畑や里山等に関わり、日常的に自然体験学習が行える環境にある。また、近隣施設（ファミリーパークやガラス工房等）の職員や地域住民との交流も密にしている。

このような条件を生かし、全学年が自然に親しみながら、自然を愛する心情を高め、科学的な見方や考え方を育んでいる。

【生活科/総合的な学習の時間】

校区内のファミリーパークで、1年生は動物写真会を、2年生は動物の小屋掃除等飼育体験を複数回行い、動物との触れ合うことで生き物を愛護しようとする態度を育んでいる。3年生は、ファミリーパークの生き物調べやホテルの餌となるカワニナの放流体験等をしている。4年生は、3年生までの学習を基に「里山」に焦点を当てて探究していく学習をしている。四季を通じて何度も呉羽丘陵へ飛び出し、自然観察や竹切り活動等の里山保護活動を行っている。自然を大切に思う気持ちが高まり、里山やそこに生きる動植物を守るために自分たちにできることを考え、実行に移すようになってきている。5・6年生の学習では、4年生までの学習をより発展させている。5年生の米作りでは米の成長だけでなく、田に生息する生き物にも興味をもって観察を進めた。6年生のパンフレット作成では、呉羽丘陵「里山」に焦点を当てて活動紹介をし、家族や地域に発信している。

第1回 (昭和63年度)	富山市立西田地方小学校
	氷見市立北部中学校
	富山県立高岡工芸高等学校
第2回 (平成元年度)	富山市立奥田小学校
	福光町立福光南部小学校
	高岡市立川原小学校
	氷見市立灘浦中学校
	婦中町立速星中学校
富山県立富山南高等学校	
第3回 (平成2年度)	婦中町立朝日小学校
	黒部市立三日市小学校
	福野町立福野小学校
	富山市立月岡小学校
	上市町立上市中学校
富山県立雄山高等学校	
第4回 (平成3年度)	高岡市立古府小学校
	宇奈月町立愛本小学校
	上市町立上市中央小学校
	福光町立福光中学校
富山県立高岡高等学校	
第5回 (平成4年度)	富山市立山室小学校
	氷見市立海峰小学校
	婦中町立音川中学校
	小矢部市立石動中学校
第6回 (平成5年度)	魚津市立本江小学校
	氷見市立南部中学校
	砺波市立出町中学校
	富山県立二上工業高等学校
第7回 (平成6年度)	砺波市立庄東小学校
	上市町立白萩西部小学校
	魚津市立西部中学校
	富山県立富山工業高等学校
第8回 (平成7年度)	氷見市立朝日丘小学校
	高岡市立平米小学校
	魚津市立西布施小学校
	福光町立吉江中学校
富山県立氷見高等学校	
第9回 (平成8年度)	婦中町立宮野小学校
	氷見市立窪小学校
	砺波市立砺波北部小学校
	高岡市立伏木中学校
	学校法人清光学園高岡龍谷高等学校
第10回 (平成9年度)	黒部市立生地小学校
	小矢部市立蟹谷小学校
	富山市立熊野小学校
	高岡市立志貴野中学校
富山県立魚津工業高等学校	
第11回 (平成10年度)	氷見市立東小学校
	福岡町立福岡小学校
	黒部市立高志野中学校
	富山県立大沢野工業高等学校
第12回 (平成11年度)	宇奈月町立浦山小学校
	小矢部市立大谷小学校
	富山市立山室中部小学校
	不二越工業高等学校
第13回 (平成12年度)	城端町立城端小学校
	富山市立東部小学校
	高岡市立太田小学校
学校法人高岡龍谷高等学校	

第14回 (平成13年度)	入善町立上青小学校
	福光町立福光中部小学校
	小杉町立小杉中学校
	富山県立富山高等学校
第15回 (平成14年度)	砺波市立出町小学校
	魚津市立道下小学校
	富山市立八人町小学校
	氷見市立北部中学校
	富山県立砺波工業高等学校
第16回 (平成15年度)	富山市立奥田小学校
	魚津市立吉島小学校
	福光町立福光中学校
富山県立富山工業高等学校	
第17回 (平成16年度)	氷見市立宮田小学校
	宇奈月町立愛本小学校
	宇奈月町立下立小学校
	高岡市立南星中学校
富山県立富山高等学校	
第18回 (平成17年度)	黒部市立若栗小学校
	黒部市立三日市小学校
	滑川市立寺家小学校
	氷見市立女良小学校
	砺波市立砺波北部小学校
	南砺市立上平小学校
	南砺市立平小学校
	立山町立雄山中学校
	高岡市立五位中学校
	富山県立中央農業高等学校
富山県立中央農業高等学校	
第19回 (平成18年度)	富山市立藤ノ木小学校
	射水市立大島小学校
	高岡市立南条小学校
	小矢部市立津沢小学校
	黒部市立鷹施中学校
	高岡市立芳野中学校
	富山県立魚津工業高等学校
	富山県立富山北部高等学校
第20回 (平成19年度)	射水市立片口小学校
	高岡市立西条小学校
	富山市立堀川南小学校
	南砺市立福光西部小学校
	富山市立大沢野中学校
	高岡市立高岡西部中学校
	富山県立富山工業高等学校
	学校法人清光学園高岡龍谷高等学校
第21回 (平成20年度)	魚津市立経田小学校
	富山市立三郷小学校
	射水市立歌の森小学校
	氷見市立速川小学校
	富山市立奥田中学校
	射水市立射北中学校
	氷見市立西條中学校
	富山県立砺波高等学校
不二越工業高等学校	
第22回 (平成21年度)	富山市立堀川小学校
	射水市立中太閤山小学校
	高岡市立能町小学校
	砺波市立庄川小学校
	南砺市立井口小学校
	富山市立堀川中学校
	富山県立海洋高等学校
富山県立有磯高等学校	

第23回 (平成22年度)	小矢部市立大谷小学校
	富山市立呉羽小学校
	黒部市立石田小学校
	砺波市立砺波東部小学校
	氷見市立朝日丘小学校
	小矢部市立石動中学校
	富山市立呉羽中学校
	富山県立大門高等学校
	富山県立氷見高等学校
	富山第一高等学校
第24回 (平成23年度)	小矢部市立石動小学校
	砺波市立出町小学校
	南砺市立井波小学校
	富山市立大久保小学校
	南砺市立吉江中学校
	富山市立速星中学校
	富山県立富山工業高等学校
	高岡龍谷高等学校
	富山県立富山高等学校
	第25回 (平成24年度)
高岡市立南条小学校	
小矢部市立蟹谷小学校	
砺波市立庄南小学校	
南砺市立福光東部小学校	
高岡市立高陵中学校	
南砺市立福光中学校	
富山県立入善高等学校	
富山県立福岡高等学校	

第26回 (平成25年度)	小矢部市立東部小学校	
	南砺市立福野小学校	
	富山市立柳町小学校	
	射水市立金山小学校	
	氷見市立十二町小学校	
	砺波市立出町中学校	
	富山県立砺波高等学校	
	富山県立上市高等学校	
	第27回 (平成26年度)	黒部市立宇奈月小学校
		射水市立大門小学校
富山市立四方小学校		
氷見市立湖南小学校		
南砺市立福光中部小学校		
小矢部市立津沢小学校		
南砺市立平中学校		
富山第一高等学校		
富山県立滑川高等学校		
第28回 (平成27年度)		氷見市立窪小学校
	砺波市立鷹栖小学校	
	小矢部市立大谷小学校	
	富山市立古沢小学校	
	砺波市立庄西中学校	
	富山県立富山中部高等学校	
	富山県立富山高等学校	
	富山県立石動高等学校	

第73回全日本学生児童発明くふう展



入選

熱中症予防のお知らせロボット2号

富山県富山市立桜谷小学校2年 齊藤 利叶子

第37回未来の科学の夢絵画展



日本弁理士会会長賞

だれもが行きたくなる無重力老人ホーム

富山市立五福小学校5年 役川 聡菜

未来の老人ホームは可変重力室をもち、足腰に負担をかけずリハビリができます。幼稚園と隣接し、無重力空間で幼児と農作業をしたり遊んだりできます。

奨励賞



健康エコエネルギーパーク(富山)

氷見市立窪小学校6年 東海 立

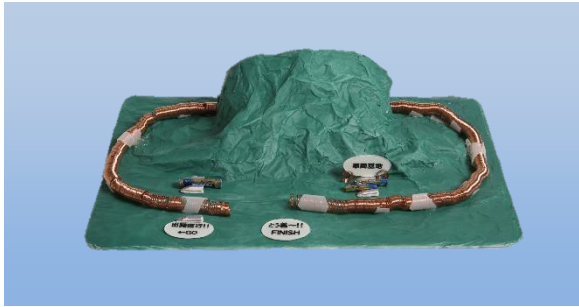


宇宙へ行ける新高岡駅

高岡市立下関小学校4年 橘 蓮慈

第53回 富山県発明とくふう展

会期：平成27年10月17日・18日 会場：富山市民プラザ

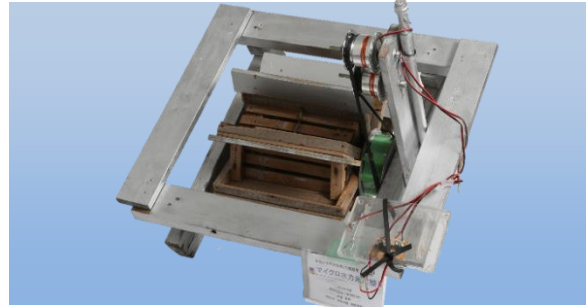


発明協会会長奨励賞

走れリニア！！

高岡市立川原小学校5年 熊木 向汰

今年、北陸新幹線が走ったので、次はリニアモーターカーを走らせたいという思いをこめて作りました。登り下りやカーブをスムーズに走り、立山からリニアが走り抜けます。銅線のコイルに電池から磁石を通して電気が流れると磁力が発生します。その磁力と電池に付いた磁石が反発と引っ張る力を使って走ります。



富山県知事賞

芋洗い水車を活用した 家庭用マイクロ水力発電機Ⅱ

砺波市立庄川中学校3年 中島 奏夢

農家でサトイモなどを洗浄する芋洗い水車を利用して、自転車用の発電機を回す地球にやさしいマイクロ水力発電機です。発電によりライトで周囲を明るく照らせるので、暗くなくても安全に作業ができるようになりました。DC変換器でバッテリーに充電しながら芋洗いも同時に行えます。



日本弁理士会会長奨励賞

ポロポン木琴

高岡市立戸出西部小学校2年 吉田 姫都

空きカンをつかって、木琴を作りました。空きカンのそこをこすると音がかわるよ。と本で読んで、ドレミファソラシドが作れるのかな？と試してみました。アルミカンは音がかわりませんが、スチールカンは強くこすると音が高くなったので、何回もこすったり、たたいたりしてドレミファソラシドを見つけました。よこについているわりばしをつかってたたきます。

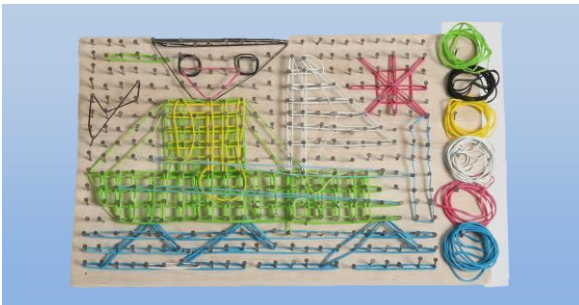


富山県教育委員会教育長賞

地震報知器

黒部市立三日市小学校6年 牧野 泰祐

近いうちに巨大地震が起きるのではないかと心配されているところです。万が一、地震が起きたときにすぐに知らせてくれるような報知器があれば安心・安全だなと思い、作りました。地震の揺れを感知すると鉄球が落ちて、回路がつながり電子ブザーが鳴り、赤い警報ランプが点灯するので地震が起きたことにすぐに気づくことができます。

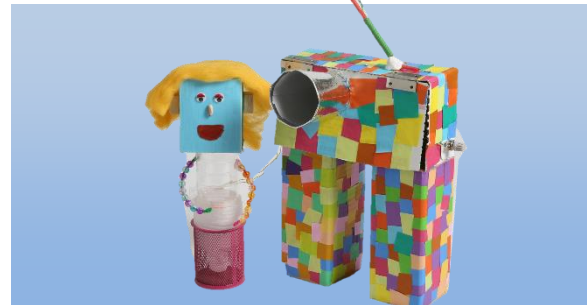


富山県発明協会会長賞

わごむとくぎでおえかきボード

高岡市立川原小学校3年 梶 義季

くぎとトンカチを使った作品を作りたいと思い、せい作しました。工夫した所は、くぎをバランスよく打つために、ものさしで丁ねいにはかった所です。それとカラーわごむを色べつにつける場所を作った所です。使い方は、どんな絵をかきたいか思いうかべ、くぎにわごむをかけて絵を作っています。出来上がったらかんせいです。



富山市長賞

ねっちゅうしょうよぼう おしらせロボット3ごう

富山市立桜谷小学校3年 斉藤 利叶子

毎年たくさんのお年よりがねっ中しようでなくなっています。その原いんに一人ぐらしのお年よりがふえていることが考えられます。このロボットは、部屋の温度が上がると、スイッチを入れてなくても自動でラジオが入ってしょうほうを聞くことができ、きん急時にそなえることができます。また、部屋の温度が下がると自動でラジオがきえるので、けしわすれの心配はありません。このロボットで、たくさんのお年よりが元気に夏をすごしてほしいと思って作りました。



高岡市長賞

らくらくカッター君

高岡市立博労小学校6年 麻生 翔太郎

食事の準備の時、手がぬれて片手でキッチンペーパーを取れなくなってしまって、苦労していたのを見てなんとかならないかと考えました。台所のきれいなかべに吸ばん2個を取りつけます。ペーパーはほしい分を少し前の方向に引きだします。切る時は真下の方向に強く引くと切れます。ペーパーの交かんは芯の両側のピンをぬきます。



魚津市長賞

2サイズブックカバー

魚津市立住吉小学校6年 片田 知梨

1つのブックカバーでいつも自分が借りる本の2つのサイズに対応できたら便利だと思い、作ってみました。大きいサイズの本は、広げて本にかぶせて使います。小さいサイズの本に使う時は、カバーを全て裏返してマジックテープでとめて大きさを変えます。簡単な操作で大きさを変えることができます。

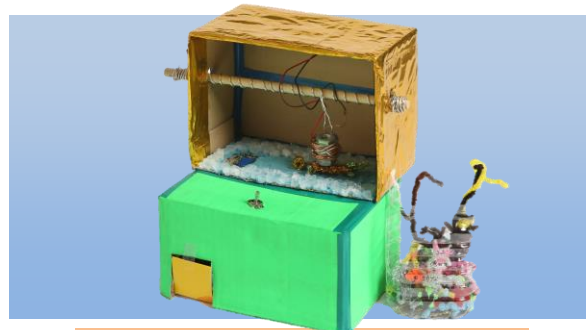


滑川市長賞

スパイクみがき

滑川市立寺家小学校4年 若宮 拓実

野球の練習の後に泥で汚れたスパイクを短時間で楽にきれいにするための道具を製作しました。まず、スパイクの中に持ち手を入れスパイクみがきの上で前後に動かします。ブラシがスパイクに当たり底、側面、上部の泥を一度に落とすことができます。台が動くとき力が入りにくいので、足で固定するためのスペースや、持ち手を取り付ける工夫をしました。また細かい部分の汚れを落とすための歯ブラシと小型たわしを横に設置することでスパイクの磨き上がりにもこだわりました。

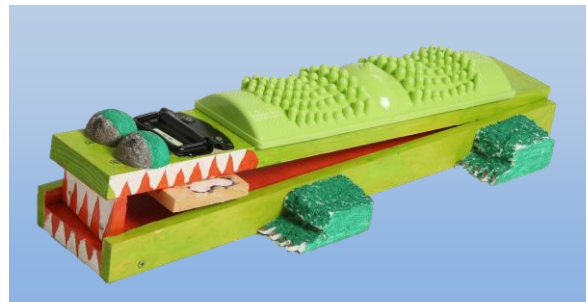


射水市長賞

電磁石UFOキャッチャー

射水市立中太閤山小学校5年 眞部 卓己

電気が流れている時だけ磁石になるという電磁石の仕組みを生かしてクレーンゲームを製作しました。スイッチを入れるとクレーンの部分が電磁石になり景品のモールを引きよせます。取り出し口の上でスイッチを切ると磁力が無くなり景品が落ちるようになっています。クレーンを動かす仕組みに針金を使い工夫してあります。



氷見市長賞

缶感・バクバクワニ

氷見市立窪小学校6年 草島 大歩

おばあちゃんが空き缶をつぶして分別ごみに出している姿を見て大変そうだと思い、どうせなら体の疲れが取れるやり方はないだろうかと考え、空き缶つぶしと足裏マッサージが同時に出来る方法を考えました。足の裏がワニの背中のおつつぶつした所に当たってマッサージになります。エコで健康にもいい工作ができました。



黒部市長賞

消しわすれ予防 ひかる君

黒部市立三日市小学校5年 内呂 勇揮

この作品は家の物置や食品庫などの照明の消し忘れを防ぐ装置です。照明のスイッチにランプが付いていることがありますが、小さく見えにくいこと、扉を閉めると中の明かりが見えないことから考えました。光ファイバーは細いので束にしても扉のすき間を自由に通すことができ、光を伝えられます。より明るくなるように光ファイバーの先に懐中電灯のレンズを使い、光を集めることを考えました。外の光る装置にはオレンジ色の板を使いました。

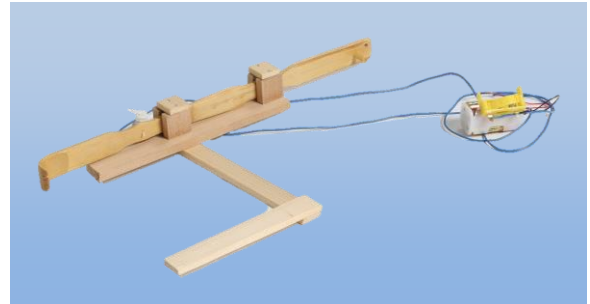


砺波市長賞

メガネから目薬

砺波市立砺波東部小学校4年 関 敬美

安心・安全でまぶしさを感じないで目薬をさせるこのメガネを考えました。目の横までカバーするフチの太いメガネと白いねんどを使ったのでまっ暗にならずまぶしくありません。さらに自分より小さい子にも安心してさしてあげることができます。ねんどとボンドのささえで目薬がまっすぐに落ちます。



小矢部市長賞

自動せなかかきき

小矢部市立石動小学校4年 坂下 侑

体のかたい人でも、手で孫の手を持たなくてもせなかをかけます。使い方は自動せなかかききをかたにはめる。かたほうはプラスマイナス、もうかたほうはマイナスプラスに電池を電池ボックスにはめる。二つのスイッチをつけたりけしたりすると、孫の手が動き、せなかがかかります。

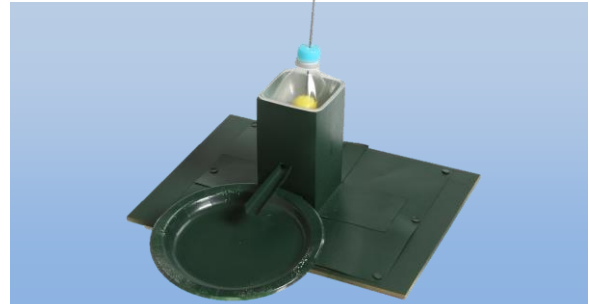


南砺市長賞

きのこいす

南砺市立福光中部小学校2年 菊地 愛

いすの足の左右の高さが合うようによく調整しました。くぎをまっすぐにさすことができるよう、気を付けて打ちました。カラフルなきのこ模様はきれいな丸になるようにていねいに描きました。家で座るときに使います。いすとしてだけではなく、物を置いてかざることもできます。



北日本新聞社長賞

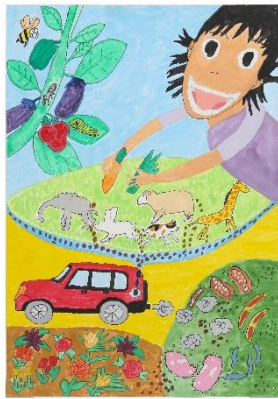
すずめさん、おにわにあつまれ！そうち

富山市立中央小学校1年 袋布 晴生

家の庭にすずめがときどきあそびに来るので、まい日来てほしいし、いつでもえさをあげたいと思い、このアイデアを考えてみました。すずめがとまると、えさが出てきて食べられるしくみです。すずめがとんできて皿にとまると、えさ入れのボールが上がって、皿の上にえさがおちるしくみです。ながれてきたえさをすずめが食べることができます。

第24回 富山県未来の科学の夢絵画展

会期：平成27年10月17日・18日 会場：富山市民プラザ



富山県知事賞

共生世界うんちきゅう

高岡市立能町小学校5年 和泉 圭祐

虫と共生して野菜を作り、それをエサにした動物たちのうんちから、車のエネルギーを作る。車のガスは、び生物によって分解され土の栄養になる。



富山県教育委員会教育長賞

すけるれいぞうこ

高岡市立定塚小学校3年 野崎 大翔

冷蔵庫の開閉はすばやい方がいい。中のどこに何があるのかを、手をかざすとすけてみえる。高い所も、アイスもジュースもおやつもさっと取り出せる。



富山県発明協会会長賞

ワープ電車が走る未来

氷見市立窪小学校2年 伊藤 光樹

ワープ電車がいろいろな町や国を走っています。あっという間にいどできます。うちゅう人もあそびに来て、にぎやかな未来です。



富山県発明協会会長賞

花粉清浄木

高岡市立福岡小学校6年 上杉 愛翔

この木は、空気中から吸い取った花粉を栄養にして育ち、浄化してキレイな空気を放出するので、花粉症の人達にとっても、過ごしやすい世界になります。



富山新聞社長賞

バリアウォッチ

高岡市立横田小学校3年 岡田 悠煌

うで時計の形のセンサーで、きけんをかんじとり知らせてくれます。時計に入っているバリアがふくらみ、ねつやしようげきから体をまもってくれます。



富山新聞社長賞

ナビゲーションキャップ

射水市立小杉小学校6年 杉本 樹

目の見えない人がこの帽子を被ると、頭の中に現在地と目的地を示した地図がうかびあがり進む方向や周囲の危険を教えてくれ安全に歩くことができます。



金賞

げんきスタンド

南砺市立福光東部小学校1年 中島 優美菜

ハートの中に入ると、元気な人が元気のない人に元気をあげることができて、笑顔がたくさん増えるといいなあ。



金賞

らくらくリュック

高岡市立戸出西部小学校2年 桶川 陽生

夏休みにおばあちゃんのしごとを手伝いました。おもいにもつをはこんだり、たいへんだったので、このリュックがあればらくらくです。



金賞

海の中にすんでいる自分

富山市立蛸川小学校3年 浅野 芯太郎

みらいの自分は海の中にすんでいます。さかながいっぱいいるあなばスポットにすんでいます。これはさかなをとってしゅぎょうをしている絵です。



金賞

お魚迷路工場

富山市立五福小学校4年 藤田 魁琉

お魚迷路工場に入ると、自分がなりたのお魚になって誰も行ったことがない海の底へ行ったり面白い生き物と遊んだり、楽しいことにいっぱい出会える。



金賞

脳内感知センサー付きの乗り物と、屋外自動清掃機が走る街

富山市立五福小学校5年 山崎 僚太

子どもや体の不自由な人など、誰もが頭に行きたい所を浮かべるだけで安全に行く事ができる乗り物が走り、街を常にクリーンに保つ清掃機が走っています。



金賞

「心」をもつケア・アンドロイド誕生

富山市立五福小学校6年 役川 聡菜

自分の過去の写真データをスキャンすると、性格や感情、人間関係を認識してくれます。自分の気持ちを一番理解し、行動してくれるアンドロイドです。

第 53 回富山県発明とくふう展入賞者

受賞名	氏名	学校名	学年	作品名称
優秀賞	小倉 大志	黒部市立生地小学校	1	こうか分別き
優秀賞	柳原 大輝	黒部市立宇奈月小学校	1	おうちでプラネタリウム
優秀賞	山田 司	高岡市立石堤小学校	1	お金がわかるちょ金ばこ
優秀賞	鈴木 万閃	黒部市立宇奈月小学校	2	しずくが落ちないかさどめ
優秀賞	村口 陽音	入善町立桃李小学校	4	長さを正確に測れるテープカッター
優秀賞	籠 雄真	射水市立中太閤山小学校	4	エコ掃除機
優秀賞	宮崎 桜大	黒部市立石田小学校	4	葉っぱとすなをわけるちりとり
優秀賞	角間 翔耀	黒部市立宇奈月小学校	6	エコランタン
優秀賞	板倉 慎	黒部市立高志野中学校	2	カラクリタンス
奨励賞	小路 結月	入善町立黒東小学校	1	エコカレンダー
奨励賞	石井 優風	黒部市立たかせ小学校	2	ペットボトルのふたあけ
奨励賞	内呂 幸慈	黒部市立三日市小学校	2	宇宙人バスター
奨励賞	青島 悠晟	高岡市立戸出東部小学校	2	空気砲ロケット
奨励賞	筏井 佳奈子	高岡市立二塚小学校	2	空気でうごく車
奨励賞	坂下 尚駿	富山市立藤ノ木小学校	3	呼んだら来るペン立て 2015
奨励賞	岡島 陸	入善町立飯野小学校	3	しゃぼん玉せいぞうき
奨励賞	土居 美衣音	入善町立飯野小学校	3	野菜から紙作り
奨励賞	中川 智咲己	滑川市立寺家小学校	3	コロコロテーマパーク
奨励賞	森田 暖彩	黒部市立宇奈月小学校	3	太陽のお影なのね ウォッチ！今何時！？
奨励賞	井上 天貴	富山市立堀川南小学校	4	ねこ用肉球砂落とし
奨励賞	村上 姫菜	立山町立立山北部小学校	4	髪の毛をとかした後の抜け毛を一発でとるブラシ
奨励賞	李 知融	射水市立中太閤山小学校	4	冷や冷や扇風機
奨励賞	永田 大和	黒部市立たかせ小学校	4	筆洗たく機・筆かんそう置き
奨励賞	浦田 亮平	高岡市立南条小学校	4	ビー玉エスカレーター
奨励賞	本多 竜也	富山市立柳町小学校	5	ふろの湯ブザー
奨励賞	中川 美咲	魚津市立住吉小学校	5	つゆ取りぬれんぼう
奨励賞	平木 泰山	高岡市立木津小学校	5	無限コースター
奨励賞	松本 莉果	高岡市立西条小学校	5	富山湾燃料電池化プロジェクト
奨励賞	中瀬 裕翔	黒部市立中央小学校	6	ヘルプスティック

第 24 回富山県未来の科学の夢絵画展入賞者

受賞名	氏名	学校名	学年	作品名称
銀賞	中島 優利香	南砺市立福光東部小学校	1	空気の玉手箱
銀賞	野嶋 珠吏	上市町立陽南小学校	1	快適カプセル
銀賞	尾苗 歩	富山市立蜷川小学校	2	空飛ぶ飛行バイク
銀賞	山本 絢大	高岡市立千鳥丘小学校	2	あったかひえひえチャージふく
銀賞	稲垣 優里	富山市立五福小学校	3	お空の学校と海の家
銀賞	張 瑞萌	富山市立芝園小学校	3	とび回るチョウの家
銀賞	藤川 裕羽	高岡市立川原小学校	4	海をきれいにするすご〜い船
銀賞	岩崎 七海	高岡市立東五位小学校	4	パリエーション・パレン
銀賞	沖田 結月	砺波市立出町小学校	5	アザラシ海のおそうじ隊
銀賞	井島 丈翔	高岡市立野村小学校	5	近未来の通学風景
銀賞	高木 克樹	高岡市立博労小学校	6	未来と歴史の共存
銀賞	辻本 和望	高岡市立能町小学校	6	絶滅危惧種を保護するサメ型ロボット
銅賞	河合 亮怜	南砺市立福光中部小学校	1	ライオンとなかよし
銅賞	松田 振太朗	富山市立芝園小学校	1	未来のカメの家
銅賞	宮井 晴菜	高岡市立下関小学校	1	夢の家
銅賞	追本 翔	上市町立陽南小学校	2	ミラクルバット
銅賞	笹谷 芳生	高岡市立西条小学校	2	かみきりむしの木のおうち
銅賞	嶋 隆之介	高岡市立二塚小学校	2	道まよいボウシ
銅賞	小路 璃久	入善町立黒東小学校	3	きょうりゅうコースター
銅賞	開 恒介	南砺市立福光東部小学校	3	タイムトラベル
銅賞	中村 壱星	高岡市立成美小学校	3	ロボットたちの未来
銅賞	向田 隼太朗	射水市立中太閤山小学校	4	地球からいろいろな星へ
銅賞	関 敬美	砺波市立砺波東部小学校	4	地球にやさしい！リサイクル冷ぞう庫
銅賞	吉藤 ゆな	砺波市立庄川小学校	4	未来の山の中のおうち
銅賞	茂 幹樹	砺波市立砺波東部小学校	5	植物をいっしょんで生長させるスプレー
銅賞	畑山 優空	砺波市立砺波北部小学校	5	好きな食べ物想像キャンディー
銅賞	鎌谷 大樹	高岡市立千鳥丘小学校	5	レスキューロボットカメカメさん
銅賞	小林 芙優香	富山市立五福小学校	6	戦場で人々を救うイエローロボット
銅賞	山崎 悠矢	南砺市立井口小学校	6	宇宙探検隊
銅賞	金田 泰征	高岡市立伏木小学校	6	森や自然を守るシステム

一般社団法人富山県発明協会

事務局 〒933-0981
富山県高岡市二上町 150
富山県工業技術センター内

電 話 0766-27-1150
ファックス 0766-25-0923
ホームページ <http://www.toyama-hatsumei.com/>
Eメール info@toyama-hatsumei.com

この冊子は大谷製鉄株式会社の寄付金で作製しました。